

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	構造最適化と設計小委員会	主 査 名：山川 誠 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (応用力学運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：高田豊文
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・ 構造最適化の設計への応用事例・研究を調査、分析する。 ・ 現状分析と将来的な展望についての包括的資料を提供、公表する。 初年度：構造最適化の実務設計への応用事例・研究動向についての調査 2 年度：収集事例・研究に基づく現状分析、および将来的な展望についての議論 3 年度：成果・内容を公表する包括的資料の原稿作成 4 年度：原稿作成、および関連セミナー・シンポジウム開催	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：山川誠 (東京理科大学) 幹事：藤田皓平 (京都大学) 委員：天野裕 (ARUP)、大崎純 (京都大学)、小野聡子 (近畿大学)、寒野善博 (東京大学)、木村俊明 (名古屋市立大学)、國光修五 (ユニオンシステム)、笹谷真通 (東京電機大学)、高田豊文 (滋賀県立大学)、多田聡 (構造システム)、永野康行 (兵庫県立大学)、松尾智恵 (川口衛構造設計事務所)、松本慎也 (近畿大学)、和田大典 (梓設計)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2019 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s24/

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第14回コロキウム「構造形態の解析と創生2019」([構造委員会] 構造形態創生小委員会と共同開催) 参加者数 69名 『同名資料』(USBメモリ)
大会研究集会	1. PD：最適化・AI手法で構造設計は変わるのか？ 参加者数 370名 『構造部門(応用力学)パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 本小委員会での活動成果を基に大会研究集会を開催した。 2. 書籍の査読審査が終わり、出版準備の段階にある。 3. 他小委員会と合同でコロキウム「構造形態の解析と創生 2019」を開催した。
委員会活動の問題点・課題	1. 遠方からの出席者に対して、交通費が十分に支払われなかった。